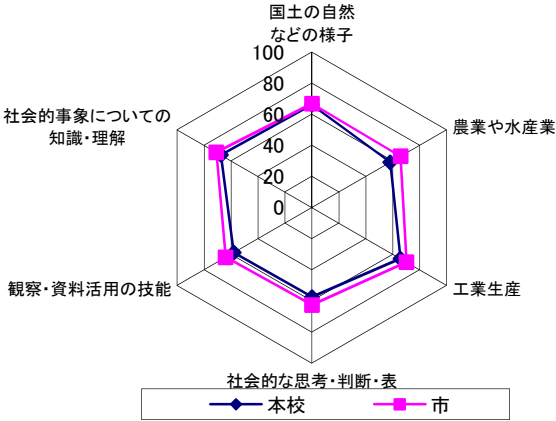


宇都宮市立西原小学校 第5学年【社会】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	国土の自然などの様子	66.0	66.7
	農業や水産業	58.1	65.8
	工業生産	65.6	70.2
観点別	社会的な思考・判断・表現	57.5	62.7
	観察・資料活用・技能	58.0	64.1
	社会的現象についての知識・理解	67.4	70.9



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
国土の自然などの様子	- 平均正答率は、市の平均とほぼ同等の正答率になった。 - 世界の中の国土に関する設問の正答率は、市の平均より下回っている。 - 日本の国土と人々のくらしに関する設問の正答率は、市の平均正答率より高い結果であった。	地図を見る機会を多く持たせるなどして、世界の主な大陸や海洋の名称と位置など、また、近隣の国の位置と名称や国旗など、基礎的なことが身に付けられるよう指導していく。また、フォローアップ問題を利用して、学習内容の定着を図るようにする。
農業や水産業	- 平均正答率は、市の平均を下回っている。 - 日本の農業に関する設問の正答率は、市の平均より下回っている。 - 日本の水産業に関する設問の正答率は、市の平均より下回っている。 - 日本の食糧生産に関する設問の正答率は、市の平均より下回っている。	- 日本の農業や水産業に興味を持てるよう、生活と結び付けて考えられるように指導する。 - 適切な資料を選び活用できるように、多くの資料に触れさせるようにする。また、その資料から読み取れることを考える時間を意図的に設け、思考が深められるように指導していく。
工業生産	- 平均正答率は、市の平均を下回っている。 - 自動車をつくる工業に関する設問の正答率は、市の平均より下回っている。 - 工業生産と工業地域に関する設問の正答率は、市の平均より下回っている。 - 工業生産と貿易に関する設問の正答率は、市の平均より下回っている。	- 工業地域や工業地帯を名称と位置、生産の特徴などを結びつけて覚えられるように指導する。また、フォローアップ問題を利用して、学習した内容の習熟を図るようにする。 - 日本の輸出入の特徴について正しく理解させるとともに、適切な資料活用ができるよう指導する。